News Release

すこやかな毎日、
ゆたかな人生
Glico

江崎グリコ株式会社
https://www.glico.com/jp/

2026 年 11 月 10 日

11 月 14 日は World Diabetes Day（世界糖尿病デー）

東京・大阪で“ちょうどいい糖質ケア”をテーマに 食事から健康を考える取り組みを展開

～東京は TAKANAWA GATEWAY CITY 初のブルーライトアップ、大阪は JR 大阪駅周辺３会場を巡る体験イベントを開催～

江崎グリコ株式会社は、11 月 14 日の「World Diabetes Day（世界糖尿病デー）」に合わせ、食事における栄養バランス、特に糖質について正しく理解し、食事から健康を考えるアクション「ちょうどいい糖質ケア」を掲げて、東京・大阪で取り組みを展開します。





江崎グリコはこれまでも世界糖尿病デーの取り組みに参画し、食品企業として糖質の正しい理解を広めるべく、「適正糖質※1」や糖質と上手に付き合う啓発活動を推進しています。本年は自治体や地域団体、企業の協力を得て、11 月 12 日～14 日に TAKANAWA GATEWAY CITY で、11 月 19 日・20 日に JR 大阪駅周辺に体験イベントを開催。糖質にまつわるクイズや、測定機に指先をセットして体内の「最終糖化産物（AGEs）」を測定できるブースを用意し、「知る・測る・食べる」の体験を通じて、日常生活で無理なく続けられる糖質ケアを提案します。

11 月 10 日～14 日は、世界糖尿病デーのシンボルカラーである「ブルー」で TAKANAWA GATEWAY CITY の建物 4 棟の外装をライトアップします。TAKANAWA GATEWAY CITY として、記念日やイベントに合わせて建物の照明の色を変えるのは今回が初めてです。

※1 一般社団法人「食・楽・健康協会」は 1 食で摂取する糖質量を 20～40g 以内、間食では 10g 以下にする「適正糖質」を提唱しています。

■「ちょうどいい糖質ケア」とは

体に必要なエネルギー源である糖質を正しく理解し、おいしい食事を楽しみながら糖質とうまく付き合うことを目指すアクションです。我慢や極端な制限ではなく、「適正糖質※1」の考え方を元に毎日の食事の中で無理なく続けられる“ちょうどいい”付き合い方を、「知る・測る・食べる」の体験を通じて提案します。

イベント①：ちょうどいい糖質ケア PARK in TAKANAWA GATEWAY CITY





11 月 12 日（木）～14 日（土）に、体験イベント「ちょうどいい糖質ケア PARK in TAKANAWA GATEWAY CITY」を開催します。糖質にまつわるクイズや、指先で触れるだけで体内の「最終糖化産物（AGEs）」を測定できる体験を用意しています。さらに、J-WAVE も「ちょうどいい糖質ケア」アクションに賛同し、11 月 12 日（木）は「STEP ONE」（9:00～12:00）、11 月 13 日（金）は「Flip Friday」（13:00～16:00）の 2 番組を、イベント会場前から公開生放送します。

また、11 月 10 日（火）から 14 日（土）まで、TAKANAWA GATEWAY CITY の THE LINKPILLAR 1（SOUTH・NORTH）、THE LINKPILLAR 2、TAKANAWA GATEWAY CITY RESIDENCE の建物計 4 棟の外装に加え、TAKANAWA GATEWAY CITY 内を走行する自動走行モビリティ「iino」を世界糖尿病デーのシンボルカラーである「ブルー」でライトアップします。TAKANAWA GATEWAY CITY として、記念日やイベントに合わせて建物の照明の色を変えるのは今回が初めてです。

江崎グリコは、食生活を通じた健康づくりを重要なテーマとして取り組んでいます。世界糖尿病デーをきっかけに、より多くの方に自身の食生活を見直していただくため、健康（ヘルスケア）を重点テーマの一つに掲げてまちづくりを進める TAKANAWA GATEWAY CITY を、本取り組みの舞台に選びました。

＜体験イベント＞

期　　間	2026 年 11 月 12 日（木）～11 月 14 日（土） 11：00～19:00　※14 日（土）は 11:00～17:00 まで
会　　場	TAKANAWA GATEWAY CITY「Gateway Studio」 ※11 月 14 日（土）のみ「泉岳寺辻広場」で開催します
実施内容	・糖質クイズ ・AGEs 測定体験 ・J-WAVE 番組公開生放送（11 月 12 日・13 日）　等
参 加 費	無料

＜ブルーライトアップ＞

期　　間	2026 年 11 月 10 日（火）～11 月 14 日（土） 日没～午前 0 時まで
対　　象	THE LINKPILLAR 1（SOUTH・NORTH）／THE LINKPILLAR 2／TAKANAWA GATEWAY CITY RESIDENCE の計 4 棟に加え、TAKANAWA GATEWAY CITY 内を走行する自動走行モビリティ「iino」をブルーライトアップ

イベント②：ちょうどいい糖質ケア PARK in OSAKA



大阪府・大阪市・西川株式会社をはじめとする自治体・賛同企業とともに、11 月 19 日（木）・20 日（金）に「ちょうどいい糖質ケア PARK in OSAKA」を開催します。大阪ステーションシティ 2 階「アトリウム広場」、KITTE 大阪 2 階「@JP Cafe」、JR 大阪駅 1 階「DotHealth OSAKA」の 3 会場を周遊しながら、「知る・測る・食べる」の体験を通じて、日常生活で無理なく続けられる糖質ケアを提案します。アトリウム広場では、糖質について楽しく学べるクイズや、大阪府・賛同企業の西川株式会社などによるブースを展開します。「@JP Cafe」では、健康を考えたランチの販売に加え、西川株式会社による睡眠や健康に関する体験・展示を実施します。また、DotHealth OSAKA では、11 月 19 日（木）から 11 月 21 日（土）まで AGEs の無料測定体験会などを実施します。

期　　間	2026 年 11 月 19 日（木）～11 月 20 日（金）11:00～19:00 ※DotHealth OSAKA は 11 月 21 日（土）までの 3 日間、各日 12:00～19:00 で開催。ただし、11 月 19 日（木）のみ 11:00 より OPEN
会　　場 内　　容	**【知る・楽しむ】大阪ステーションシティ 2 階「アトリウム広場」** 糖質について楽しく学べるクイズや、大阪府によるガラポン抽選会、西川株式会社による「睡眠と健康」を知るブース、さらにはステージイベントを展開 **【食べる・体感する】KITTE 大阪 2 階「@JP Cafe」（各日 11:30～13:30）** 健康を考えたランチの販売や健康意識を高める展示コーナーを展開。西川株式会社による自律神経からコンディションを判定する「ココロミエール」体験会も実施。 **【測る】JR 大阪駅 1 階「DotHealth OSAKA」** AGEs の無料測定体験などを実施
参　加　費	無料

世界糖尿病デーについて



11 月 14 日の「World Diabetes Day（世界糖尿病デー）」は、世界に広がる糖尿病の脅威に対応するために 1991 年に IDF（国際糖尿病連合）と WHO（世界保健機関）が制定し、2006 年 12 月 20 日に国連総会で「糖尿病の全世界的脅威を認知する決議（UN Resolution 61/225）」が、加盟 192 カ国の全会一致で採択され、公式に認定されました。インスリンを発見したカナダのバンティング博士の誕生日であり、糖尿病治療に画期的な発見に敬意を表して「世界糖尿病デー」として顕彰しています。現在 160 カ国から 10 億人以上が参加する世界でも有数の疾患啓発の日として、全世界で繰り広げられる糖尿病啓発キャンペーンは、糖尿病の予防や治療継続の重要性について市民に周知する重要な機会となっています。

「世界糖尿病デー」のキャンペーンのシンボルマークは、青い丸をモチーフにした「ブルーサークル」です。糖尿病に関する国連決議が採択された翌年の 2007 年から使われています。国連やどこまでも続く空を表す「ブルー」と、団結を表す「輪」をデザインし、“Unite for Diabetes”（糖尿病との闘いのため団結せよ）というキャッチフレーズとともに、世界中で糖尿病の抑制に向けたキャンペーンを推進しています。江崎グリコは、糖尿病がある人もない人も、ともにすこやかな毎日を送ることができる社会をめざすアドボカシー活動に賛同します。